



# もみじ

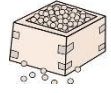


「明るく 賢く 強く 生きる子供」  
 大和町立小野小学校学校便り  
 第11号 文責:永沼 渡部  
 令和5年2月1日(水)  
 TEL 358-9221  
 FAX 348-1264

【 明るいあいさつ いつも元気で 上を向き 笑顔輝く 音楽大好き あいうえ小野小学校 】



## 鬼は外！福は内！



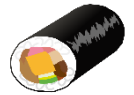
「大寒」が過ぎ、間もなく「立春」を迎えようとしています。暦の上では、春の始まりですが、今年の冬はまだまだ厳しい寒さが続きそうです。

「立春」の前日は季節を分ける日ということで『節分』と呼ばれます。昔は、季節の変わり目にあたる立春、立夏、立秋、立冬の前日がすべて節分とされていました。春の節分に重きが置かれ始めたのは、室町時代からだそうです。季節の変わり目には鬼が出てくると言われ、豆が「魔滅(まめつ)」の音に通じることから「鬼は外、福は内」の掛け声で豆まきをするならわしが始まったという説があります。また、自分の歳の数の豆を食べると、健康になるとも言われています。



【校庭でのたこ揚げの様子】

しかしながら、このような伝統行事も時代の流れて、豆まきを行う家庭が少なくなっているようです。最近では「恵方巻き」が広がっています。恵方巻きは、江戸時代から明治時代にかけて大阪で、節分に商売繁盛を祈り巻き寿司を食べていたというのが発祥のようです。「一本丸ごと食べることで幸福や商売繁盛の運を一気にいただく」という意味があったようです。名前も「恵方巻き」ではなく、「丸かぶり寿司」や「太巻き寿司」と呼ばれており、「恵方巻き」という名前は、販売を始めたコンビニエンスストアが付けたものというのが強い説です。



2023年がスタートし、もう1か月が過ぎてしまいました。1月:「行く月」、2月:「逃げる月」、3月:「去る月」と言われるように、3学期の3か月間はどんどん進んでいきます。卒業や進級に向けて、一日一日を大事にしていきたいと思えます。立春を迎えますが、寒さはまだまだ続きます。今後も感染症対策に十分に留意いただき、健康で過ごせますようお声掛けや御配慮をお願いいたします。

### 1月の活動から



【長縄跳び】

学級ごとに長縄跳びに挑戦し、着実に記録を伸ばしています。どこまで記録を伸ばせるか楽しみです。



【雪遊び】

校庭には雪が積もりました。子供たちは、降り積もった雪で元気いっぱい雪遊びをしました。